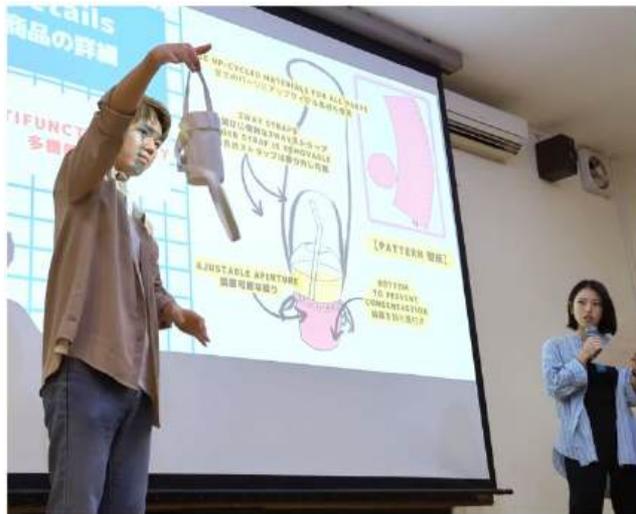


2024年度 春季 SDGsインターンプログラム概要資料



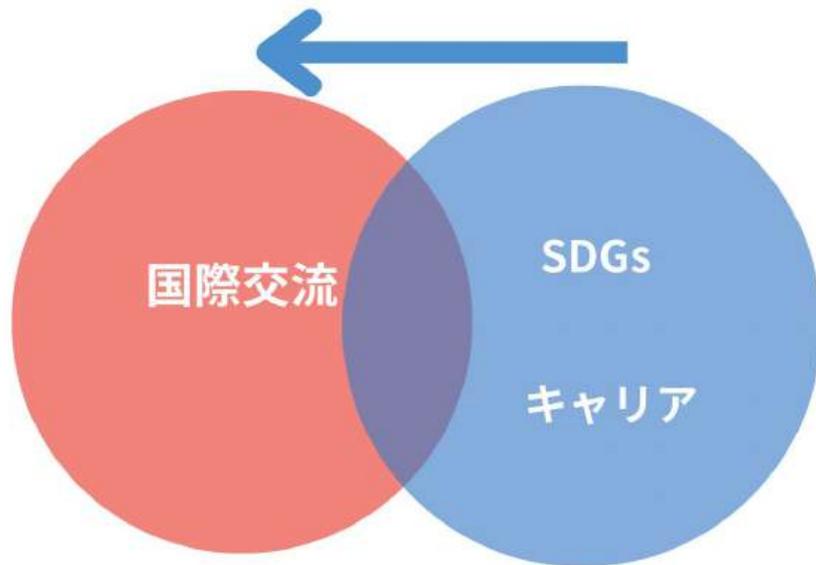
SDGsインターンプログラムとは

東南アジアの経営者とのSDGsの実践・現地学生との交流を通じてグローバル人材を育成
毎回締切を前に満席となるほど学生からの支持を得ている

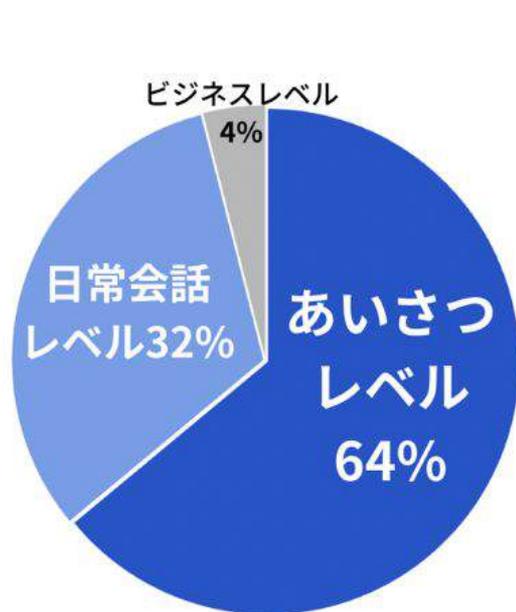


SDGsインターンプログラムとは

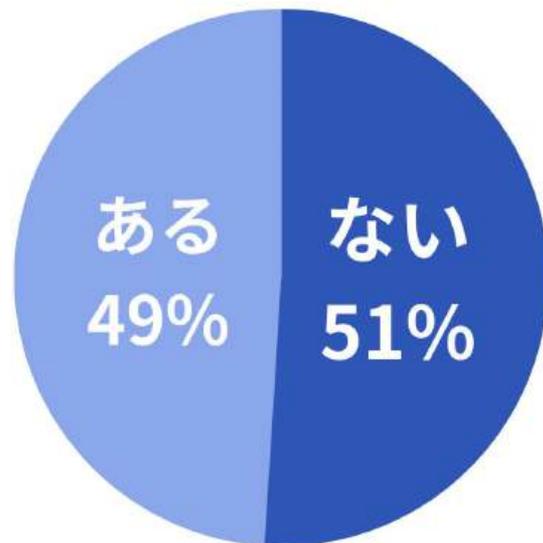
学生の興味関心が高い「**SDGsの実践**」や「**キャリア形成**」を切り口とした、幅広い学生が国際交流に興味を持つきっかけとなるSDGsインターンプログラム。英語力不問で参加でき、手厚いサポートもあるなど徹底的に学生目線で設計。



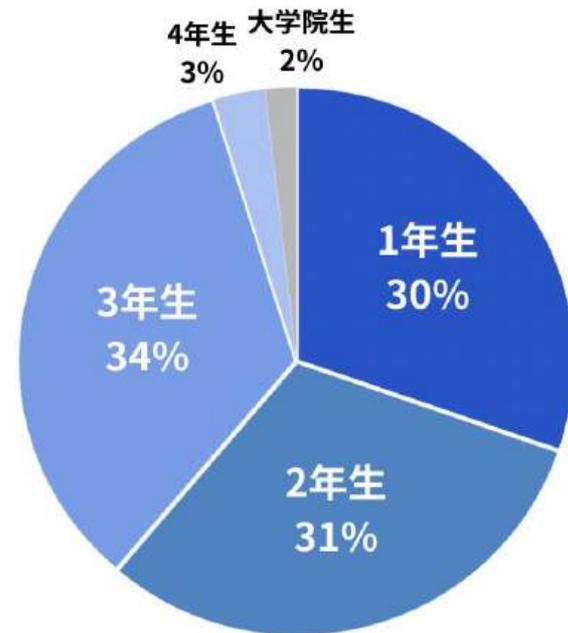
半数以上が英語あいさつレベル、海外初めて渡航する人が参加！



■ 英語レベル



■ 海外渡航経験



■ 学年

インターンプログラム参加者出身大学

全国86校の学生がこれまで参加！

単位認定や費用補助など多数の大学にて正式プログラムとして導入。

【日本の大学】

関東
(35校)

東京大学、早稲田大学、慶應義塾大学、一橋大学、日本大学、立教大学、埼玉大学、法政大学、横浜国立大学、中央大学、鎌倉女子大学、関東学院大学、城西大学、文京学院大学、城西短期大学、専修大学、高崎経済大学、産業能率大学、津田塾大学、成城大学、東京都市大学、東京成徳大学、東京理科大学、明海大学、拓殖大学、明治学院大学、桜美林大学、玉川大学、立正大学、横浜市立大学、横浜美術大学、成蹊大学、日本女子大学、白百合女子大学、大妻女子大学

中部
(17校)

愛知県立大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金城学院大学、静岡県立大学、中部大学、中京大学、名古屋市立大学、名古屋外国語大学、長野県立大学、南山大学、椋山女学園大学、山梨学院大学、都留文科大学、静岡文化芸術大学、修文大学、人間環境大学

関西
(14校)

同志社大学、立命館大学、神戸大学、大阪学院大学、大阪保健医療大学、京都外国語大学、京都光華女子大学、京都橘大学、京都産業大学、神戸市外国語大学、同志社女子大学、和歌山大学、関西大学、関西外国語大学

中国・四国
(8校)

愛媛大学、広島大学、岡山理科大学、県立広島大学、高知大学、島根大学、松山大学、山口県立大学

九州
(7校)

福岡大学、立命館アジア太平洋大学、活水女子大学、鹿児島大学、北九州市立大学、九州工業大学、九州産業大学

東北・北海道
(5校)

福島大学、秋田県立大学、秋田大学、札幌学院大学、小樽商科大学



【海外の大学】

 **カンボジア**

- ・王立プノンペン大学
- ・メコン大学
- ・パンニャサストラ大学
- ・王立法律経済大学

 **インドネシア**

- ・インドネシア大学
- ・インドネシア教育大学
- ・スリウィジャヤ大学
- ・ガジャマダ大学

 **フィリピン**

- ・フィリピン大学
- ・デラサール大学

 **台湾**

- ・長榮大学

【カンボジア渡航型】SDGsインターンプログラムの概要



国	カンボジア・プノンペン(首都)
開催日(予定)	①2025年2月19日(水)~2025年2月27日(木)【締切:2024/11/28(木)23:59まで】 ②2025年3月1日(土)~2025年3月9日(日)【締切:2024/12/10(火)23:59まで】 ※①が教育×パンフレット制作、②がフェアトレードコーヒー×販売案です
期間	7泊9日間(機内泊含む)+オンライン学習4日
事前・事後研修	渡航日の約2ヶ月前~2ヶ月後まで事前/事後研修や交流をオンライン形式で、リアルタイムで実施
活動時間	合計70時間以上を予定(事前8時間+現地60時間+事後5時間)※自主活動を含みます
定員	36名を予定(最小催行人数15名) ※他大学と合同で実施するため、貴校の最小催行人数の制限はございません
英語・専門スキル	不問 ※英語が話せる方には積極的に現地企業や現地学生と英語でお話いただけます。英語力が不安な方は、インターン先の講演や最終発表の際にサポートスタッフが逐次通訳をさせていただきますので、日本語で理解できます。
1人あたりの金額	スタンダードサポートプラン: ¥469,800 プレミアムサポートプラン: ¥509,800 ※プレミアムサポートプランは、事前と事後にサポートスタッフとの個別面談があり、社会人基礎力に基づいた評価シートがもらえます。目標設計のアドバイスや、キャリア相談などを行います。更に成長を加速させたい方にご利用いただいております。基本的なサポート内容はスタンダードサポートプランに含まれています。
含まれる費用	航空券代(燃油サーチャージ込)、ホテル代、現地交通費、朝食代、プログラム費、10種のオンライン学習費、サステナブルアクション認定試験費、24時間サポート等
追加でかかる費用	ビザ、生活費(昼食/夕食/お土産代)、海外保険、空港使用料・諸税等
宿泊先	プノンペン市内のホテル



※お申込みは先着順となるため、定員に達した場合は締切前の募集終了する可能性があります。

貧困層の方の現場訪問や、カンボジア人学生と日本語での交流など 観光では経験できないことを経験できます

	DAY1	DAY2	DAY3	DAY4	DAY5	DAY6	DAY7	DAY8	
9:00~10:00	飛行機	マーケット見学	現場訪問 アクティビティ	ワットプノン寺院	中間発表準備	現場訪問	最終発表準備	自己分析講座 II & 就活対策講座	
10:00~11:00		トゥールスレン 博物館		トップ大学訪問					
11:00~12:00		昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	
12:00~13:00		インターン先 講演	グループで アイデア出し	カンボジア人学生に ヒアリング	中間発表 & アドバイス	グループで 発表練習	最終発表 & アドバイス	移動	
13:00~14:00									
14:00~15:00				グループで スケジュール立て					
15:00~16:00		移動	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	カンボジア出発
16:00~17:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	カンボジア出発	
17:00~18:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	カンボジア出発	
18:00~19:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	カンボジア出発	
19:00~20:00	ホテル帰宅	ホテル帰宅	ホテル帰宅	ホテル帰宅	ホテル帰宅	ホテル帰宅	ホテル帰宅	スカイパーで 夜景を一望	飛行機

※インターン先講演と現場訪問のみテーマごとに内容は異なりますが、それ以外の予定は全テーマ共通です。

※インターン先の講演、現場訪問は英語で行います。また最終発表も英語を推奨しておりますが、いずれも英語を使う場面では必ずサポートスタッフがその場で通訳を行うため、英語と日本語を聞いて理解していただくことができます。

※カンボジア人学生は、日本語を学ぶ学生が参加するので、日本語と英語を使いながら交流をしていただきます。

<インターン先候補> NGO Indochina Starfish Foundation



学校責任者 チャラ氏



面談者コメント

カンボジアの子どもたちの3人に1人は小学校を卒業することができていません。

ISFでは、一度も学校に行ったことがなかったり、中退せざるを得なかったりする子どもたちに質の高い教育と真の未来を提供しています。

チャラさんは、とても明るく、優しく長く教育分野に携わっているので、ぜひ現場の生の声を皆さんに知って欲しいです。

団体名	アイエスエフ
活動内容	<ul style="list-style-type: none">・貧困層の子どもたちに無償で授業を開講・教材や制服、給食、医療面でのサポートなど生活する上で必要なものは全て提供・サッカープログラムで子どもたちの自立支援やライフスキル教育を行う・子どもたちの家族にも識字教育や縫製トレーニングを行い雇用機会の提供を通じて女性支援を行う
取り組む社会問題	教育問題、貧困問題
特徴	<ul style="list-style-type: none">・700人以上の子どもたちが学校に通う(2023年時点)・サッカープログラムには聴覚障害者、知的障害者、車椅子使用者を含むあらゆる能力をもつ4,000人以上の恵まれない子どもや若者にスポーツに参加する機会を提供・子どもたちのお母さんに石鹼作りや縫製業などの就労機会を提供

寄付金をあつめる 教育支援団体のパンフレットを制作せよ



学校責任者 チャラ氏

子どもたちに継続的に教育を届けるために寄付が必要。
実際に学校へ訪問しアイエスエフの活動を学び、
子どもたちと交流した経験をもとに、
パンフレット制作をおこない、アイエスエフへ提案する。

<インターン先候補> Three Corner Coffee Roaster Inc.



代表ジョーンズ氏



面談者コメント

初めてジョーンズ代表の工場を訪問した際に、とても丁寧に設備の説明や、様々な種類のコーヒーの試飲をさせていただきました。アラビカとロブスタの配合の割合が違うものや、焙煎の仕方が違うものなど1つ1つ詳細に説明してくださいました。

第一線で取り組まれている方なので、とてもコーヒーに詳しい方です。

会社名	スリーコーナーコーヒーロスター社
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・コーヒー豆の開発・コーヒーの焙煎と販売・コーヒー農家への技術トレーニング
取り組む社会問題	農家の貧困問題
特徴	<ul style="list-style-type: none">・カンボジアで初めて種からカンボジア産のロブスタ豆を開発・カンボジア初の国際基準のコーヒーロスターとして起業・コーヒー農家40人と提携・様々なメディアにも取り上げられている

コーヒーの販売量を拡大する アイデアを提案せよ



代表ジョーンズ氏

カンボジア産の高品質なコーヒーを
より多くの人に販売できるように、
カンボジア人にインタビュー(通訳あり)をするなど
マーケティング調査を行い、販売アイデアを提案する。

職業体験に加えて、スクールと全面サポートがあります

インターンシップ + α

スクール

全面サポート

講座で1から学べるから誰でも成し遂げられる！

基礎知識



専門知識

スキルアップ



事前から事後まで、スタッフが個別でサポート 初心者の方も安心して参加できます

事前

- ・パスポートの取得方法
- ・ビザの取得方法
- ・海外保険への加入方法
- ・持ち物の相談
- ・治安の心配 など

インターンシップ中

- ・通訳
- ・英語添削
- ・個別相談(提案内容のアドバイスなど)
- ・24時間サポート(体調面/人間関係など)

事後

- ・スキルアップ講座
- ・ガクチカ添削
- ・キャリア相談

サポートスタッフが常にサポート



ビザと海外保険は取得方法から取得後の内容確認まで 一貫したサポートを行う

■ 航空券

共同するエイチ・アイ・エス様で団体航空券を手配し、
学生様はエイチ・アイ・エス様にお申し込みいただきます。

■ ビザ

カンボジア大使館にて事前に学生様が各自でビザ申請を行っていただきます。
基本的には、申請から1週間以内に発給されます。

・必要な書類

- ① 証明写真貼付済みの査証申請書
- ② 旅券(パスポート)原本

■ 海外保険

学生様には原則各自で加入していただく。

※尚、ビザの取得と海外保険の加入方法はお申込み後に共有させていただき、準備動画にて詳しくご説明させていただきます。

※航空会社様は変更となる可能性がございます。

事後研修ではインターンシップの経験を活かして さらにスキルアップができる

■事前研修

-出発前にオンラインのリアルタイム形式にて以下の内容を事前研修として実施予定

- ・危機管理対策講座
 - ・カンボジアの歴史や社会問題講座
 - ・SDGs基礎講座
 - ・自己分析講座(社会人基礎力の自己評価、目標設計)
 - ・マーケティング講座 など
 - 参加者交流会(任意参加)
 - 事前課題の共有(任意参加)
- インターン先の自社分析と競合調査をワークシートを用いて行っていただきます

■事後研修

帰国後、オンラインにて以下の内容を事後研修として実施予定

- ・サステナブル アクション認定 最終試験
- ・文章力を高めるライティング講座



認定証のイメージ図

これまで渡航しひったくり被害は0件 渡航型はスタッフが飛行機に同乗し、日本帰国まで常に一緒に行動します

・スタッフは3～4名体制で常にサポートを行う

スタッフは参加者様と同じホテルに宿泊し、24時間サポートを行う。
体調不良になった方はスタッフが付き添いいつでも途中帰宅し、
ホテルで休める体制を整えている。

・在住経験を元に徹底した危機管理対策を構築

役員はカンボジアに4年の在住経験があり、在住者目線で安全な場所や、
衛生管理が整ったレストランなどを選定し、徹底した危機管理対策を構築

・出発前に危機管理対策講座を実施する

現地で発生しやすい犯罪(ひったくり、泥棒、いかさま賭博など)の事例
を元に在住経験を活かして被害に遭わない対策法を伝える。

・滞在中の移動は専用バス

プノンペン市内の移動はバスをチャーターし、常に団体行動を行う。



生物について



基本的には食べないようにしましょう

PHILIPPI

Wifi完備の綺麗なホテルで宿泊



安全でおいしい料理を選定 イタリアン、中華、韓国、日本など多国籍料理を堪能できる



<現地の様子> 空港サポート

スタッフが同じ便に同乗
初めて海外渡航する方も安心して渡航できます



<現地の様子>カンボジア到着後の移動手段

常にスタッフ2名とバスガイドを含む3名が一緒に行動
体調不良者が発生した場合は、もう1名のスタッフが付き添い、サポートを行う



＜現地の様子＞マーケット訪問

現地の方が日頃買い物に行くマーケット見学
商品やアイデアに活かすための調査を行う



<現地の様子>【教育】学校訪問

貧困層の子どもたちへ無償教育を提供するNGOを訪問
代表講演や、村訪問、子どもたちとの交流を行う



<現地の様子>【フェアトレードコーヒー】コーヒー工場訪問

コーヒーの選別から、焙煎、パッケージまでの工程を見学
従業員さんへのインタビューで生の声を聞く



成長実感度10点満点中9.1点 多くの学生様が参加前と参加後で成長を実感



参加者の声

「インターンシップに参加するまでは、グループワーク、**大人数で行動するのが苦手だったが、現在は抵抗がなくなった。**また、グループワークでは自分から意見を言うことができ、成長したと感じた。」

「最初は、なかなか主張することが難しく探り探りのような感じでしたが**次第に自分にもできることはないかと思うようになって動けるようになりました。**」

「今まで自分が苦手だなと感じていたことが自分は出来てるんだと**自信を持つことができた**し、成長を感じることができました。確実に行く前よりも**今は2倍も3倍も大きくなって帰って来れた**と思います。」

プログラム全体満足度10点満点中9.8点と過去最高点を記録 友人へのおすすめしたいと回答



参加者の声

「自分の知らない世界を見ることができ、考え方や価値観など 日本に
いるだけではわからないことをたくさん学ぶことができた 。ま
た、一緒に参加したメンバーと協力し一つの課題に取り組んだこと
はこれからの人生において大切な経験になると感じた。挑戦するこ
との大切さ、自分にでもできるという自信をつけることができた 。」

「全てが新鮮な体験で、日本に帰ってきて刺激が足りないと感じる
くらいには、やって本当に良かった ことだと思ったから。」

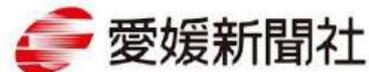
「人生に残る経験になりました。初めて出会ったばかりの人たちで
出身も大学も違うからこそ色々な意見がでて 、たくさん話をするこ
とができて 多くのことが学べた9日間でした ！」

ソーシャルマッチ株式会社メディア出演

各種新聞やTV、WEBメディアに出演。



日本経済新聞 電子版



北海道新聞



BS7-1 放送局 20 周年特別企画 日経スペシャル



“

大学のおかげで初めて海外に行くことができ、 人生が変わった



大学に在学中に助成金をいただき初めて海外に行き、
そこから私の人生が変わりました。
在学中に訪れたカンボジアで社会問題を目の当たりしたことから、
解決したいと思い、活動を開始したことが私の原点です。
自分が人生を変えるきっかけを大学にいただいたので、
事業を通じて、一人でも多くの学生さんの人生を変えるきっかけになりたいです。

代表取締役 原畑実央

松山大学在学中に、社会問題を解決しようとする人の講演会の主催や、
活動の現場に訪れるツアーを開催する学生団体を立ち上げる。
大学卒業後、アリババジャパンに入社。日本企業の海外販路開拓支援に携わる。
その後、カンボジアに移住し現地で最大手日系人材紹介会社CDLで3年間マネジャーを務める。
2019年にソーシャルマッチ株式会社を立ち上げる。

- 2021年に内閣府主催「クールジャパン・マッチングアワード2021」奨励賞を連携先として受賞
- 2021年より「SDGs QUEST みらい甲子園首都圏大会」の実行委員を務める
- 2022年に経済産業省が運営する「METI Journal ONLINE」にHOTパーソンとして取り上げられる

会社概要

会社名	ソーシャルマッチ株式会社
所在地	〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目21-7 日本橋YTビル4階
役員	代表取締役 原畑実央 取締役副社長 樋口麻美
設立	令和元年12月
事業内容	教育事業 : http://socialstudy.world/ SDGsビジネスマッチング事業 : https://socialmatch.co.jp/
連絡先	050-3692-4123